

千歳セントラルロータリークラブ

ROTARY INTERNATIONAL District 2510

CHITOSE CENTRAL ROTARY CLUB



発行 千歳セントラルロータリークラブ

会長 坂井 治 / 副会長 彦坂忠人 / 幹事 佐々木俊哉 / 会報編集責任者 武田伸也

〒066-8520 北海道千歳市本町 4 丁目 ホテル日航千歳内 TEL・FAX.0123-26-5788 オフィシャルホームページ <http://www.ccrcc.jp> E-mail.office@ccrc.jp

WELCOME

第二航空団 司令 武藤 茂樹 様 (空将補)

会長あいさつ

会長 坂井 治

皆さん、こんにちは。

今年最初の“通常例会”です。

昨年の最終例会はクリスマス家族会、そして新年の最初の例会は外部からのお客様を招いての新年交礼会でしたから多少緊張した例会が続きました。

今日は卓話頂くゲストが、まだご到着ではないので身内だけの気軽な雰囲気でのスタートになりました。

先週は、火曜日のクラブの新年交礼会からはじまり「千歳ライオンズクラブ」、「千歳青年会議所」と3日連続でこの日航ホテルでの新年会に佐々木幹事と共に参加しました。

土曜日は私の所属しているボランティア団体の新年会もありましたので、1週間に4回も新年会に参加してきました。

さて、今月は「ロータリー理解推進月刊」です。

ご承知の通りロータリークラブは経済恐慌で荒れ果てていたシカゴの現状を憂えて、青年弁護士ポール・ハリスが 1905 年 2 月 23 日に石炭商シルベスター・シール、鉱山技師ガスターバス・ローア、洋服商ハイラム・E・ショーレーの 3 人と集まり第一回の会合を持ったことが最初のきっかけでした。

最初の数か月は非公式にブースタークラブと呼んでいたそうですが他の数人が加わってお互いの事務所を持ち回りで開催するようになったことからロータリークラブと名前が付けられました。

詳しくは武田会員が作ってくれているクラブホームページの「RC について」というところをクリックして頂きますと詳しく出てまいります。

この機会に是非一度ご覧下さい。

今日は長期計画・企画委員会の担当例会です。

第 2 航空団司令 兼 千歳基地司令の武藤 茂樹様の卓話を頂く予定だそうです。どうぞよろしくお願い致します。

例会出席状況 (2011 年 1 月 18 日)

会員数	33 名
会員出席者数	21 名
欠席者数 (内: 無断欠席)	12 (7) 名
出席率 (前回例会)	63.63 (81.81) %
ゲスト・ビジター出席者数	1 名
出席者数総計	22 名

幹事報告

幹事報告 佐々木 俊哉

- 市職員の市民共同研修見学が次の日程で案内が届いています。
1月19日(水)13:30~17:00、千歳市総合福祉センター402号室
- 「千歳市交通安全運動推進委員会表彰」候補者の推薦について
団体もしくは個人で過去5年間に交通違反をしたことがない方。該当される方は事務局まで。
- RI2010年手続要覧が届きました。
1冊 8ドル (¥672)です。
- 2011~2012年度の国際ロータリーのテーマが決定しました。
“こころの中を見つめよう 博愛を広げるために”
- 新年交礼会出席に対し、千歳ライオンズクラブ、千歳ロータリークラブよりお礼状が届いています。



余談ですが、多くの新年交礼会に出席させていただいて、貴重な経験となりました。

(社)青年会議所の新年交礼会に出席し、元プロ野球選手の佐野 慈紀氏の講演を聞きました。その中で、アマチュアとプロフェッショナルの違いについて、「プロフェッショナルは絶対に言い訳を言えない、自らの力で切り開いていかなければならない」ことではないかと言われていました。非常に共感をしました。みなさんも、プロとして活躍されている方々ですので、そういった精神を持って考え方を変えていくことも重要

なことと思いました。

ニコニコ BOX

ニコニコ箱委員会 副委員長 佐々木 俊英

- 松坂敏之会員：恒例の「光と氷のオブジェ」の準備が始まります。協賛頂いた皆さんに感謝します。
- 入口博美会員：本日、副会頭就任を祝って頂けるということで感謝致します。ありがとうございます。
- 井上英幸会員：明日、誕生日を迎えます。また、会社の新年会開催において加藤晶啓会員に大変お世話になりました。ありがとうございました！
- 羽芝涼一会員：新年交礼会を欠席しました。
- 今井章夫会員：風邪で寝込んでしまい、新年交礼会を欠席してしまいました。皆さんも体調管理には気を付けてください。
- 坂井治会員：千歳市温水プール入場者が 100 万人を突破しました。また、“ちゃんと”の新年号から 2 度続けて掲載されました。
- 加藤晶啓会員：いつも当社“ホテルアネックス”をご利用頂きまして、お礼申し上げます。
- 武田伸也会員：妻の手術が無事に終わり、今月末で退院の見通しです。

本日のプログラム

卓話「日本の防衛と安全」

担当 長期計画・企画委員会 委員長 佐々木 俊英

卓話ゲストのご紹介

第二航空団司令兼千歳基地司令

空将補 武藤 茂樹 様

群馬県出身

学歴:

昭和 59 年 防衛大学卒業 第 28 期生

平成 6 年 幹部学校卒業

平成 15 年 米空軍大学 国家戦略修士課程卒業

隊歴:

昭和 63 年 第 2 航空団 201 飛行隊 F15 のパイロットとして着任

平成 18 年 イラク復興支援空輸計画部長

平成 21 年 航空幕僚幹部 次期戦闘機企画室室長

平成 22 年 第二航空団司令として着任

みなさん、こんにちは。

私は、昨年夏から 2 度目の赴任地として千歳に着任いたしました。初任地が千歳でしたので、戻ってこられて、非常に幸せだと思います。

今日は 20 年の歴史がある千歳セントラルロータリークラブ



ブさんにお招き頂き、大変光栄に感じております。

皆さん、安全保障についての見識も持っていच्छやるということで、何について話そうかと悩みました。

自衛隊も英語に直すと「SERVICE」、つまり奉仕をするという理念があり、みなさんと共通のものがあると思います。

そこで、今日は我々自衛隊が現在、奉仕として、国家の安全活動に役にたっているのかという点と、今後の防衛計画について、お話しさせて頂きたいと思います。

私は、パイロットとしては千歳を振り出しに、小松基地などを経験しまして千歳に戻ってまいりました。

また、米軍の P38 ジェット戦闘機の訓練教官を全国でやっていた。

スタッフとしては、統合幕僚幹部で、運用の課長として陸・海・空の運用計画をたてておりました。一昨年のテポドン発射時の配備などを計画しておりました。こちらに来る前は、航空幕僚幹部で、次期戦闘機の買い付けの選定をしました。

まず、第 1 に、航空自衛隊がどのように役に立っているかということですが、航空監視活動があります。

注目すべき点は、ロシアの遠距離航空活動が非常に活発化していることと中国の活動が活発化しつつあることです。ロシア機は沖縄と宮古島の間をぬけて、日本を一周するという行動が昨年初めてありました。また、襟裳のレーダーサイトに対する攻撃を模擬した訓練を行っていました。中国に関しては、沿岸から南西諸島に近づいてきております。これは、航空機的能力が上がって、洋上作戦能力がついてきていると言えます。

昨年では、今まで見られなかった爆撃機が目撃されました。こういった活動に対し、千歳基地が主体となって、スクランブルの対応をしています。航空自衛隊は、北は千歳から南は沖縄まで 7 つの基地で警戒をしています。

緊急発進の回数は、昭和 33 年から記録されていますが、冷戦までは年間 900～1000 回以上でしたが、冷戦以降は 150 回程度で数十年続きました。しかし、経済復興に伴い、活動が再開し、昨年度は 299 回、今年度は 12 月

までで 290 回を記録しています。これらを千歳基地では、航空監視活動として警戒しています。

次に、もうひとつの脅威として、北朝鮮の弾道ミサイルがあります。

北朝鮮は、ノドン、テポドン、テポドン 2 を所有しています。これらの射程距離をみると、以前は 300 キロだったものが、6,000 キロを目指して試験を行っています。現在は射程距離 1,300 キロのノドンが配備されています。この 1,300 キロというのは、北海道までかかるぐらいの射程距離です。これらが、実戦配備されるようになると脅威であるといえます。

また、核開発では、プルトニウム型から、ウラン濃縮型を行って核弾頭が小型化される懸念があります。

こういった弾道ミサイルの脅威にたいして、我々は、2 層防衛をしていく体制ができあがりました。

1 つは、イージス艦からの迎撃ミサイルです。これは、宇宙空間で撃ち落とすものです。もう一つは、千歳基地にも配備されています、弾道ミサイルです。これは、大気圏に入ってきたものを撃ち落とすものです。

2 年前に、実際にテポドンが発射された際にもこのような配備を取りました。

このように、我々の警戒監視は、航空機の活動と弾道ミサイル等の直接的な脅威に対しての配備という面で役にたっていると言えます。

今後の自衛隊をどのようにしていくかという点から、昨年、一昨年より防衛省内で防衛計画大綱、中期防衛力整備計画を議論してきました。

その中で航空自衛隊では、一つは戦闘機の選定です。現在第 4 世代機から、第 5 世代機のステルス戦闘機が開発されています。周辺国が、今後配備することになるだろう第 5 世代機に対して、我々が、抑止力を持つためにも、第 5 世代機への配備を考えなくてはなりません。

もう一つは、弾道ミサイルに対して、イージス艦の能力向上があげられます。

これは、日米で共同開発がされています。

こういった防衛力整備には、5 年から 10 年かかります。周辺国の脅威が高まってからでは遅いので、中長期的に計画していく必要があります。

我々は、このように国家への奉仕という理念に基づいて、日々活動しております。皆さんの奉仕活動の理念ともつながるものではないかと思えます。また、我々の活動は皆さんの支援なくしてはできません。この場で、皆さんに支援をお願いしたいと思います。

今日はどうも、ありがとうございました。

SCHEDULE

2月1日	★通常夜間例会「クラブ協議会」[担当/佐々木幹事]
2月8日	通常例会「会員増強について」 [担当/会員増強・維持委員会(高塚委員長)]
2月15日	★夜間親睦例会「雪見酒」[担当/親睦活動委員会(加藤正志委員長・手島副委員長)]
2月22日	通常例会「WCS 報告」 [担当/地区 WCS 委員会(田口副委員長)]
3月1日	★夜間通常例会「クラブ協議会」[担当/佐々木幹事]
3月6日	第7グループ「I・M」(長沼 RC) [担当/佐々木幹事]
3月8日	通常例会「ローテックス卓話」 [担当/ローター-財団委員会(須藤委員長)、 米山奨学金委員会(加藤晶啓委員長)]
3月15日	★夜間親睦例会「未定」[担当/親睦活動委員会(加藤正志委員長・手島副委員長)]
3月22日	通常例会「会員増強について」 [担当/会員増強・維持委員会(高塚委員長)]
3月29日	通常例会「エコプロジェクト」[担当/エコプロジェクト実行委員会(須藤委員長)]
4月5日	★夜間通常例会「クラブ協議会」[担当/佐々木幹事]
4月12日	通常例会「ローター誌について」 [担当/プログラム・雑誌委員会(彦坂委員長)]
4月19日	★夜間親睦例会「未定」[担当/親睦活動委員会(加藤正志委員長・手島副委員長)]
4月26日	通常例会「次年度方針」[担当/羽生会長エレクト]
5月3日	●休会(みどりの日)
5月10日	移動例会「ふれあい農園」[担当/ふれあい農園実行委員会]
5月17日	★夜間親睦例会「未定」[担当/親睦活動委員会(加藤正志委員長・手島副委員長)]
5月24日	移動例会「アイドリング・ストップ啓発活動」 [担当/エコプロジェクト実行委員会(須藤委員長)]
5月31日	●休会(月末)
6月7日	★夜間通常例会「クラブ協議会」[担当/佐々木幹事]
6月14日	通常例会「2010-2011 年度 活動報告①」 [担当/羽生会長エレクト、須藤副幹事、高塚直前会長、菊池会計]
6月21日	通常例会「2010-2011 年度 活動報告②」 [担当/坂井会長、彦坂副会長、佐々木幹事、 入口 20 周年実行委員長]
6月28日	★夜間親睦例会「2010-2011 年度 最終例会」 [担当/佐々木幹事、親睦活動委員会(加藤正志委員長・手島副委員長)]